

経済学院・経済学部 学生各位

北海道大学大学院経済学院・経済学部

令和3年度第1学期における授業の実施方針等について

令和3年1月12日付けで「北海道大学における令和3年度の授業実施方針について」が示され、これにもとづき、本学院・学部における教育の特性および新型コロナウイルスの感染リスク等を勘案し検討を行った結果、令和3年度第1学期における授業等の実施方針については、下記のとおりとします。

記

1. 授業実施方針について

- ① 学部講義科目：北海道大学の行動指針（以下、BCP）レベル1及び2において、2年生向け科目の一部について、GW明け以降から対面とオンラインを併用して実施します。その他の科目については、オンラインにて実施します。  
BCPレベル3以上の場合は、全ての科目をオンラインにて実施します。
- ② 学部演習（ゼミナール）：BCPレベル1及び2においては、オンラインを積極的に活用しつつ、演習の内容等によっては、演習（15回）の一部を対面で実施する場合があります。BCPレベル3以上の場合は、オンラインにて実施します。  
※BCPレベル1及び2における対面での実施の有無については、演習担当教員から指示がありますので、確認してください。
- ③ 大学院講義科目：BCPレベル1及び2の場合には、オンラインを積極的に活用しつつ、授業の内容等によっては、一部の授業をGW明け以降から、対面とオンラインを併用して実施します。GW明け以降の対面での実施の有無については、各科目のシラバスを確認してください。また、対面での実施日及び実施教室については、授業開始後、科目担当教員から指示がありますので、確認してください。
- ④ 大学院演習：BCPレベル1及び2においては、オンラインを積極的に活用しつつ、演習の内容等によっては、演習（15回）の一部を対面で実施する場合があります。BCPレベル3以上の場合は、オンラインにて実施します  
※BCPレベル1及び2における対面での実施の有無については、指導教員から指示がありますので、確認してください。

<備考>

- (1) 演習（ゼミナール）を実施する際は、「三つの密が発生しない座席配置」「人と人との距離の確保」「室内の換気」「手指の消毒、マスク着用」等の感染対策を講じたうえで、部屋の収容人数の50%以内で実施します。

- (2) 事情により対面での参加が困難な場合は、必ず事前に指導教員・授業担当教員等に相談してください。また、基礎疾患をお持ちの方など体調面に不安のある場合も無理をせず、必ず相談してください。
- (3) 対面で実施する科目を履修し、前後に経済学院・経済学部授業科目又は全学教育科目でオンライン授業のある方を対象として、オンライン授業受講用教室を用意する予定です。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大等の情勢により、学期の途中であっても授業の実施形態を変更する場合がありますので、大学ウェブサイト等で最新情報を随時確認してください。

## 2. 授業実施に係る学生の皆さんへのお願い

- (1) 学内での感染拡大防止のため、毎日の体調管理を行うとともに、体調不良・発熱等の症状がある場合は無理な登校を控えてください。
- (2) 学生の新型コロナウイルス感染症への罹患は、授業そのものよりは会食や生活上の行動を通じて多く発生しています。自分だけでなく、友人、家族、市民全体に関わる安全上の問題であるということに留意し、節度ある行動を心掛けてください。
- (3) オンライン授業の受講にあたり、自宅等でのインターネット環境の準備をお願いします。また、対面とオンラインを併用した授業実施に伴い、対面授業の前後の時間に実施するオンライン授業をキャンパス内でも受講できるよう、ノートパソコンを準備するようお願いします。(ただし経済的理由によりこれらの準備が困難な場合は、自身で準備可能となるまでの間、大学においてノートパソコン又はモバイル Wi-Fi ルーターを無償で貸与します。)
- (4) ニューノーマルの学生生活で、不安やストレスを感じることは特別なことではありません。悩みや不安、心身の不調などがある場合には、学生相談総合センターや保健センターなど大学の学生支援組織やクラス担任、指導教員、学生対応窓口など教職員に遠慮なく相談してください。

〔本件担当〕

北海道大学経済学事務部（教務担当）

電話：011-706-3163

メール：ecokyomu@jimu.hokudai.ac.jp